

平成29年度全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

目的

長野・新潟両県境の蒲原沢の砂防工事現場において、平成8年12月に発生した土石流災害を踏まえ、施工条件が厳しい砂防工事現場における安全対策について、行政と民間の共同で安全施工に関する研究や対策に取り組んでいる。

これら取り組みの成果を本研究発表会で広く共有し、技術の研鑽を図るもので、「土砂災害防止月間」の行事として開催。

【研究発表会は平成11年から開始し18回目（平成23年は東日本大震災のため中止）】

実施概要

実施日時：平成29年6月9日(金) 14:00~17:00

場所：九段第3合同庁舎11階共用会議室
(東京都千代田区九段南1-2-1)

主催：全国砂防工事安全施工管理技術研究発表会実行委員会
(実行委員長：国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課 土砂災害対策室長)

主な内容：砂防図書館への論文寄贈
安全施工管理技術研究論文発表（5編）
報告（2事例）

※H29参加人数 約340名



優秀論文執筆者の皆様(H29年度)

平成29年度 実施内容

○ 安全施工管理技術研究論文の発表内容

- ① H28久蔵口山腹工事における安全対策について（渡良瀬川河川事務所）
中村土建株式会社 監理技術者 村野 聡紀
- ② 浦川砂防堰堤上流護岸工事における安全対策について（松本砂防事務所）
株式会社鷺澤建設 現場代理人 宮沢 政昭
- ③ 戸沢川砂防堰堤工事における安全対策について（飯豊山系砂防事務所）
小国開発株式会社 現場代理人 齋藤 均
- ④ 狭隘・急傾斜な現場での安全管理（CIM・UAVを使った危険回避）（富士砂防事務所）
木内建設株式会社 現場代理人 松下 圭佑
- ⑤ 赤旗堰堤補強工事における安全対策について（六甲砂防事務所）
りんかい日産建設株式会社 監理技術者 谷口 智弘

○ 報告

- 「阿蘇大橋地区の大規模崩壊斜面の対応」
九州地方整備局 熊本復興事務所 副所長 野村 真一
- 「平成28年8月台風10号による土砂災害について」
岩手県土整備部砂防災課 総括課長 大久保 義人